



2024年4月12日

各位

会社名 バリュエンスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 寄本 晋輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 佐藤 慎一郎
(TEL. 03-4580-9983)

2024年8月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び 通期連結業績予想の修正、並びに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

2023年10月13日に公表いたしました2024年8月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2024年8月期通期の連結業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）につきましても、本日開催の取締役会にて決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2024年8月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正について

(1) 2024年8月期第2四半期連結累計期間（2023年9月1日～2024年2月29日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,870	670	490	200	15.47
実績値 (B)	39,427	△1,052	△1,160	△897	△69.22
増減額 (B-A)	△1,443	△1,722	△1,650	△1,097	
増減率 (%)	△3.5%	-	-	-	
(参考) 前期実績 2023年8月期 第2四半期 (累計)	33,629	505	485	159	12.36

(2) 2024年8月期通期（2023年9月1日～2024年8月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	90,120	2,850	2,570	1,600	123.77
今回修正予想 (B)	81,370	△1,200	△1,420	△1,960	△150.82
増減額 (B-A)	△8,750	△4,050	△3,990	△3,560	
増減率 (%)	△9.7%	-	-	-	
(参考) 前期実績 2023年8月期 通期	76,130	2,183	2,034	1,050	81.42

(3) 差異及び修正の理由

i. 2024年8月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異

第1四半期連結会計期間より当社グループを取り巻く外部環境に大きな変化はなく、引き続き相場は軟調に推移しており、仕入競争環境も厳しい状況が継続しております。

直近においては、オークションにおける海外パートナーの需要回復、ダイヤモンドオークションの開催などにより、第1四半期連結会計期間における一過性要因から回復いたしましたが、時計をはじめとしたその他商品（地金を除く）の相場は引き続き軟調に推移しております。

第2四半期連結会計期間は、小売強化施策のため期初より買取強化してきたこと、仕入競争環境の激化に伴い仕入単価が上昇していること等により小売の売上総利益率が低下し、小売の売上高構成比拡大にも関わらず、第2四半期連結会計期間の売上総利益率は22.4%と第1四半期連結会計期間と同水準の結果となりました。これらの結果、第2四半期連結累計期間における売上総利益率は22.4%と前回予想対比4.2ポイント低下いたしました。

なお、第2四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は前回予想より約4億円削減いたしました。売上総利益率の低下の影響を補うには至らず、第2四半期連結累計期間の営業損失は1,052百万円となりました。

ii. 2024年8月期通期の業績予想の修正

当社グループを取り巻く外部環境に大きな変化がないことを前提に、国内買取店舗の出店計画を見直し、既存買取店舗の効率化による仕入拡大やリピーター施策注力等による売上総利益率重視の仕入方針に変更するため、仕入額の成長が鈍化する可能性を踏まえ、前回予想時より仕入額を保守的に見積もっております。

また、小売ECの立ち上げ状況やALLU新宿店（仮称）のオープン時期の変更等を考慮し、期初より小売向けに確保していた在庫を一部自社オークションでの販売に切り替え、第3四半期連結会計期間以降の仕入商品については自社オークションでの販売に注力する等、販売戦略の一部見直しも行うため、売上高の見直しも修正いたしました。

なお、2024年8月期下期の売上総利益率につきましては、売上総利益率重視の仕入により2024年8月期第2四半期連結累計期間の実績から改善を見込んでおりますが、販売戦略の見直しにより、これまで小売用に仕入れた在庫を自社オークションにて販売し在庫の入替を進めるため、前回予想と比較すると売上総利益率は低下する見込みであります。

さらに、これまで積極的に成長投資を継続してまいりましたが、人員配置の見直しや買取店舗出店戦略の見直し等を行い、各事業において効率化を重視したリソース配分を行うことといたしました。これらの取組により、2024年8月期下期の販売費及び一般管理費は前回予想より約7億円削減できる見通しであります。

第2四半期連結累計期間の業績及び第3四半期連結会計期間以降の取組を踏まえ、通期の連結業績予想についても上表のとおり修正いたします。詳細につきましては、本日（2024年4月12日）公表いたしました「2024年8月期 第2四半期決算説明資料」をご参照ください。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年10月13日)	円 銭 0.00	円 銭 35.00	円 銭 35.00
今回修正予想	0.00	0.00	0.00
前期実績 (2023年8月期)	0.00	30.00	30.00

(2) 修正の理由

当社は、中長期的かつ持続的な企業価値向上を目指し、株主に対する利益還元に努めることを重要な経営課題として位置づけ、将来の成長を見据えた戦略的な資金需要等を勘案した上で株主に対して安定的な配当を実施することを基本方針としており、原則として連結配当性向 30%以上を目標に設定しております。

しかしながら、2024 年 8 月期通期の業績予想の修正を踏まえ、2024 年 8 月期の期末配当について誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆さまには深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期の復配に努めてまいりますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※上記の業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績とは様々な要因により異なる可能性があります。

以上